

第64回福島県高等学校体育大会サッカー競技実施要項

(男子)

1. 主催 福島県高等学校体育連盟 福島県教育委員会 公益財団法人福島県体育協会
2. 共催 郡山市教育委員会 福島市教育委員会 鏡石町教育委員会
3. 主管 一般財団法人福島県サッカー協会 福島県高等学校体育連盟サッカー専門部
県南地区高等学校体育連盟サッカー専門部 県北地区高等学校体育連盟サッカー専門部
4. 期日 平成30年5月26日(土) 27日(日) 28日(月) 6月2日(土) 3日(日)
5. 会場 熱海フットボールセンター・鳥見山多目的広場・福島市十六沼公園サッカー場(2面)
6. 競技資格 チーム構成人員
部長1名・監督1名・役員3名・選手25名以内(部長と監督・主務と選手は兼ねることができる。)
7. 参加資格 (1) 平成30年度、(公財)日本サッカー協会、県高体連サッカー専門部に加盟登録された県内の高校のチームとする。各地区予選を通過したチーム(22チーム)ならびにU-18プリンスリーグ東北出場チーム(2チーム)計24チームとする。
(2) 各地区代表数は地区予選参加数(U-18プリンスリーグ東北出場チームを含む)の比例配分とする。
(3) 外国人留学生の登録は4名以内とし、そのうち2名まで出場可とする。
(4) 福島県高等学校体育大会実施要項〔1〕総則 9. 参加資格による。
8. 競技規則 (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則2017/18」による。
(2) 交代は5名まで主審の許可を得て交代することができる。
(3) 背番号は1から25までをつけ、大会中は同じ背番号をつけること。なお、背番号の変更は認めない。
(4) ユニフォームはユニフォーム規定第5条「チームのユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない」に準ずる異色の正・副2着を携行する。
(5) 各地区大会で退場処分を受け、出場停止処分が未消化の場合は今大会に継続される。
(6) 今大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。
(7) 退場を命じられ、出場停止処分が本大会中に消化できない場合は直近の大会に持ち越される。
(8) 今大会中、累積警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(9) ベンチ内の人数は19名以内とする。

9. 競技方法 (1) 24 チームによるノックアウト方式とする。
- (2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。決勝戦、代表決定戦についても、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK方式により優勝チーム、第3代表チームを決定する。
- (3) インターバルは10分間とする。
- (4) 第3代表決定戦が必要な場合は実施する。(今年度は実施する。)
- (5) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。その際は、競技本部へ必ず報告する。最大2時間を基準に判断する。

10. 表彰 (1) 3位まで表彰する。
- (2) 優勝チームは、平成30年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技への出場権が与えられる。上位2チームには、平成30年度第60回東北高等学校サッカー選手権大会への出場権が与えられる。
- (3) 優秀選手を選考し表彰する。

11. 参加申込 福島南高校内 橋内聡志 宛(5月16日(水)締め切り)
- ① 原本(記載責任者の印がある物)を組合せ会議に持参する。
- ② e-mailでの申し込み kitsunai.satoshi@fcs.ed.jp

12. 宿泊申込 福島南高校 橋内聡志
- ※ 宿泊申込書を組合せ会議に持参すること。

13. 組合せ会議 平成30年5月16日(水)14時00分
- 場所 熱海多目的交流施設・ほっとあたま(熱海公民館)第1会議室

14. 監督会議 実施しない

15. その他 (1) 試合開始70分前に、本部にてマッチコーディネーションミーティングを行う。各チーム代表者1名が必ず出席すること。
- (2) マッチコーディネーションミーティングでは、ユニフォームの決定、メンバー表の提出(4部)、選手証の確認を行う。
- (3) やむを得ず参加登録選手を変更する場合は5名以内とし、メンバー表に記載する。